

第3学年 わくわく〇〇学習活動案

3年

1 単元名 「わくわく〇〇せんでんたい」

2 こんな子どもだから

- 本校の校区は広く、本学年の子どもたちは、低学年の頃は、自分の住んでいる周辺で遊び、なかなか校区全体に行ったり見たりすることはできていなかった。3年生になり、少しずつ日頃の活動範囲も広がってきている。また、学習においては体験的な活動に対して喜んで取り組むことができる。調べたことをまとめたり伝えたりしていく段階で、文章力や表現力における個人差はあるが、集団活動の中では互いに協力しながら活動を進めていくことが少しずつできるようになってきた。
- 子どもたちは、1学期に社会科で、〇〇小校区の東西南北の四方向を見て回った。そして、調べたカードをもとに〇〇にある建物や店、施設、自然などについて交流した後、『〇〇マップ』を作った。この活動を通して、子どもたちは自分たちが住んでいる〇〇小校区の様子に気づくことができ、自分たちの住む校区の新たな発見をしたことで、喜びを味わうことができた。しかし、社会科の学習では、もっと校区の事を調べ、校区のよさに気づき、校区をもっと好きになりたい、校区以外の人にも自分たちの住む校区のよさを知らせたいという観点では、学習をしてきていない。
- 一学期の総合的な学習では、「日本に一番近い、韓国」という単元で、発表会までの学習過程は経験してきている。しかし、資料として本やインターネットを中心とした調べ学習だったため、課題追求のためのインタビューや見学は経験していない。

こんな教材で

本単元は、〇〇「ひと・もの・こと」を見直し、「〇〇のよさ」について、自分なりに考え、調べ、自分なりの方法で他校区の3年生に発表することで、自ら積極的に地域に関わり、地域のよさを味わうことをねらいとしている。ここでいうよさとは、関わった地域の対象が、4年生からの単元につながるもので、次のような対象と関わらせたい。

- ひと・・・〇〇に住む〇〇名人さん
ボランティア活動をしている人
他校の3年生
- もの・・・自然（川、山、大楠）
施設（商店、公民館、公園、
地下鉄駅、大学、〇〇小）
文化（神社、寺、古墳、〇〇粘土）
- こと・・・行事、デイキャンプ

こんな方法で

- 課題設定の段階では、まず、校長先生に、話をしてもらい、〇〇の地域のよさを他校の三年生にも伝えたいという意欲を持たせる。自分たちのこれまでの学習や生活経験から〇〇小校区を見直したり、他校の様子と比べたりしながら、〇〇のよさについて考えさせ、課題をつかませる。
- 課題追究の段階では、〇〇の「ひと・もの・こと」がどのように自分たちに関わっているかを考えさせる。地域の人へインタビューしたり、実際に様子を見たりして、取材させる。教師は、子どもたちが見通しを持って活動できるように、追求の方法やよさが伝わる表現方法を提示する。学習を進めていけるようにグループの課題にあった追究の方法を見通しがもてるように、調べる内容を絞ったり、支援したり、他校の三年生にもよさが伝わるような表現方法を提示したりする。また、中間発表会では、よさを確かなものにするために、よりよいものにするために、取組の区切りでは、自己評価及び相互評価をさせるよさの見直しをさせる。

3 こんな子どもの姿をめざして

- 自分たちが住む〇〇小校区のよさに関心を持ち、他校の3年生に伝えたいという気持ちから、調べ学習を進めていくことができる。【関心・意欲・態度】
- 自分の課題について地域の方と関わりながら調べ、調べたことを他校の3年生にもわかりやすいように、まとめ、〇〇のよさを宣伝することができる。【思考・表現】
- 〇〇のよさを他の校区の人に宣伝する活動を通して、自分の地域の一員として〇〇のよさを実感し、もっと〇〇のことを好きになった気持ちをもって生活することができる。【自己の生き方】

4 学習計画（40時間）

過程	学習活動と内容	教師の支援	評価規準（評価方法）
課題をみつけよう	1 他校の3年生に〇〇のよさを宣伝することを知らせる。 他の小学校の3年生に〇〇のよさを宣伝しよう。	○ 校長先生に去年までの3年生の活動の様子や〇〇の地域のよさを他校の3年生に伝えることについて話をしてもらう。	○ 校長先生の話聞き、〇〇の町のよさを宣伝しようという意欲を持つことができる。（つぶやき、プリント）
	2 今までの学習をもとに、〇〇のまちを振り返る。 (1) 「〇〇のまち」を宣伝していくための課題を確かめ、〇〇のよさについて考える。	○ 2年生での校区探検や1学期の社会科学習を想起させ、自分たちが住んでいる〇〇のよさについて考えるよう助言する。	○ これまでの学習や生活経験をもとに、自分なりに〇〇のよさを考えることができる。（つぶやき、プリント）
	5 ○ 宣伝する内容 ・〇〇に住む〇〇名人さん ・ボランティア活動をしている人 ・自然（川、山、大楠） ・施設（商店、公民館、公園、地下鉄駅、大学、〇〇小） ・文化（神社、寺、古墳、〇〇粘土） ・行事、デイキャンプ	○ 資料として、昨年の3年生の取り組みを紹介し、他校の3年生に〇〇のよさを宣伝したいと意欲を持たせる。	○ 他の学校の人に〇〇のよさを宣伝していこうという意欲を持つことができる。（活動の様子、プリント）
	(2) 宣伝したい対象を考え、課題を決める。	○ 宣伝に行く学校の様子を紹介し、自分たちの校区との違いも考えさせながら、〇〇のよさを考えさせる。	○ 自分の好きな〇〇の「ひと・もの・こと」の中から、他の学校の人たちに伝えたらよいと思う「〇〇のよさ」を考えることができる。
		○ 〇〇のよさについて、宣伝したい「ひと・もの・こと」を一人一人に決めさせる。 ○ これまでの学習経験や昨年の3年生の発表の様子から、〇〇のよさを「どんな調べ方で」「どんな宣伝方法で」について考えさせ、〇〇のよさとして、同じ対象を決めた同士でグルーピングする。	

<p>調べる計画を立てよう</p> <p>2</p> <p>調べたまとめよう</p> <p>29</p>	<p>3 課題を解決するための方法を考え、課題解決の計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 調べ方 <ul style="list-style-type: none"> ・見学 ・体験 ・インタビュー ・資料 など ○ 宣伝方法 <ul style="list-style-type: none"> ・模造紙 ・絵本 ・紙芝居 <p>4 ○○の「ひと・もの・こと」と関わりながら、自分の課題解決の方法に沿って追究する。</p> <p>(1) 追究活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 調べ学習 <ul style="list-style-type: none"> ・インタビュー ・実地調査 ○ まとめる <ul style="list-style-type: none"> ・表現物制作 ・発表原稿制作 ○ 中間交流会準備 <ul style="list-style-type: none"> ・役割分担 ・発表練習 <p>(2) 中間交流会をする。</p> <p>① アドバイスの仕方の練習をする。</p> <p>② 中間交流会を行い、友達にアドバイスをもらう。</p> <p><発表するグループ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの発表について、振り返り、ワークシートに書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 活動が計画通りに進められるように、活動の計画を明記させる。 ○ わかりやすい表現方法を身につけさせるために、宣伝方法を三つから選ばせる。 ○ 事前に調べる内容やインタビューの内容を整理させる。 ○ インタビューがスムーズにいくように、役割分担をさせておく。 ○ 効果的な表現ができるように、表現方法で担当教師を決め、指導する。 ○ 写真や絵を効果的に取り入れさせる。 ○ 発表の簡単な流れを提示する。 ○ 昨年の3年生の表現物を見せて、内容面でのアドバイスの仕方を練習させる。 ○ ○○のよさにつながっているか見直しをしやすいような観点を明記したワークシートを準備する。 ○ 態度面だけでなく、内容面でのアドバイスができるようにさせておく。 ○ 交流がスムーズにいくように、進行役を決めさせておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分が考えた○○のよさを宣伝するための調べ方や宣伝方法を考えることができる。(プリント) ○ グループで立てた計画にそって活動し、○○のよさにつなげて、資料を整理することができる。(活動の様子、プリント) ○ 他のグループの友達に、自分たちが調べたことを聞いてもらい、アドバイスや賞賛をもらい、自分たちが調べたことが○○のよさにつながっているか見直し、これからしていかなければならない
--	--	---	--

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">伝えよう 3</p>	<p><アドバイスするグループ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表を聞いて、アドバイスを内容ワークシートに書く。 <p>(3) 中間交流会でもらったアドバイスや賞賛意見をグループでまとめ、次からの活動を話し合う。</p> <p>①ワークシートを見直す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 発表内容 <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇のよさ <p>②具体的な活動内容を決める。</p> <p>(4) 中間交流会でもらったアドバイスをもとに、追究活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 調べ活動 <ul style="list-style-type: none"> ・インタビュー ・実地再調査 ○ まとめる <ul style="list-style-type: none"> ・表現物の作り替え ・発表原稿補足説明 ○ 宣伝準備 <ul style="list-style-type: none"> ・役割分担 ・発表練習 <p>5 他の小学校に行き、「わくわく〇〇せんでんたい」の発表会を行い、交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 〇〇のよさの宣伝 <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇のひと ・〇〇のもの ・〇〇のこと <p>6 今までの活動のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 〇〇のよさ再発見 <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇の「ひと・もの・こと」のよさ 	<p>○ 自分たちの課題にあったアドバイスを選ぶよう助言する。</p> <p>○ もう一度調べ活動に出かけたり、まとめ直したりできるように、時間の確保をしておく。</p> <p>○ 他校の三年生からも、その校区と比べた〇〇のよさについての感想を言ってもらい、〇〇のよさについて実感させる。</p> <p>○ これまでの学習プリントをまとめさせたり、他校の三年生との交流の様子を振り返らせて、〇〇のよさについて考える。</p>	<p>ことを考えることができる。 (活動の様子、プリント)</p> <p>○ 中間交流会でもらったアドバイスや賞賛意見を整理し、〇〇のよさを宣伝するために必要なことを考え、次からの活動をグループで話し合うことができる。(つぶやき、活動の様子)</p> <p>○ 見直した計画に合わせて、〇〇のよさを宣伝するために必要なことを調べたり、まとめたりすることができる。(活動の様子、プリント)</p> <p>○ 意欲的に自分の発表を行ったり、友達の発表を聞いたりし、〇〇のよさについて実感することができる。(発表、プリント)</p> <p>○ 今までの活動を振り返り、〇〇の町をより好きになった自分に気付くことができる。(プリント)</p>
---	---	--	---

<p>学 習 や 生 活 に 生 か そ う 1</p>	<div data-bbox="256 197 620 488" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しさがいっぱい ・自然がいっぱい ・便利がいっぱい ・やさしい人がいっぱい ・すごい人がいっぱい ・昔からあるものがいっぱい </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 活動を終えての感想 ・活動を終えての自分の成長 ・〇〇のまちについて自分の思い 		
---	---	--	--

3年 本時案（29/40）【交流活動】

指導者

場所 第二音楽室

本時の目標

自分たちがこれまで調べてきた内容が、〇〇のよさが伝わるよりよい宣伝になるように友達と意見交流をすることができる。

本時の支援・指導の考え方

子どもたちは、これまで校区探検を通して出会った「ひと、もの、こと」の中から、自分で“〇〇のよさ”と考えた対象を課題にし、グループを作って調べてきた。課題別グループは次の通りである。

- ・地下鉄グループ
- ・公園グループ
- ・とうふ屋グループ
- ・パン屋グループ
- ・Aグループ
- ・文具屋グループ

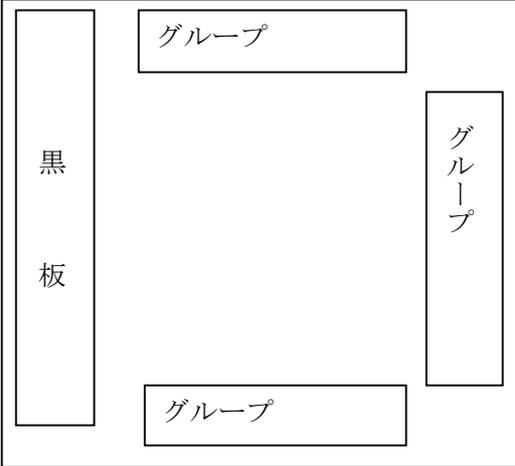
本時は、〇〇のよさについて調べてきたことを模造紙や紙芝居などの方法にまとめて、中間交流会をし、もっと知りたいことやもっと調べてほしいことや発表のよかったところをアドバイスする時間である。交流に際しては、発表後、アドバイスグループは、〇〇のよさが伝わるよりよい宣伝になるように、もっと知りたいことやもっと調べてほしいことをアドバイスカードに記入する。また、発表グループは、自分たちの発表のふり返りをふり返りカードに記入する。その後の交流場面では、アドバイスグループは、アドバイスカードに記入したことをもとに、アドバイスする。教師は、聞き手として各グループの発表を聞いてまわり、支援計画表をもとに内容面についてアドバイスできるように助言する。最後に、中間発表会のふり返りを発表させ、次時からの活動の意欲づけをはかりたい。

準備

○教師・・・ ワークシート（アドバイスカード、ふり返りカード、今日の学習で）、評価補助簿・支援計画表

○子ども・・・ 発表に必要なもの、生活科ボード、ストップウォッチ

展 開

学習活動と内容	教師の支援	評価規準（評価方法）								
<p>1 前時を想起し、本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>よりよい発表にするために、わくわく○○せんでんたいの中間交流会をしよう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>〈発表グループ〉 聞く人にわかりやすいように発表しよう。 ・ゆっくりはっきり聞こえる声で ・聞く人のほうを見て ・発表に合わせて指示ぼうを使う</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈アドバイスグループ〉 よりよい発表になるように、アドバイスしよう。 ・もっと知りたいこと ・もっと調べてほしいこと ・よかったところ</p> </div> <p>2 中間交流会の手順を確認する。</p> <p>○ 場所確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;">  </div> <p>○ 進め方の確認</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">発表グループ</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">アドバイスグループ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">発表する。</td> <td style="text-align: center;">聞く。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ふり返しカードを書く。</td> <td style="text-align: center;">アドバイスカードを書く。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">アドバイスを聞く</td> <td style="text-align: center;">アドバイスする。</td> </tr> </table>	発表グループ	アドバイスグループ	発表する。	聞く。	ふり返しカードを書く。	アドバイスカードを書く。	アドバイスを聞く	アドバイスする。	<p>○ 前時までを振り返り、本時学習のめあてをつかませる。</p> <p>○ 発表グループとアドバイスグループの区別を明確にできるよう、めあてを具体的に提示する。</p> <p>○ 活動がスムーズに進められるよう、掲示物を使って場所や進め方の確認をする。</p>	
発表グループ	アドバイスグループ									
発表する。	聞く。									
ふり返しカードを書く。	アドバイスカードを書く。									
アドバイスを聞く	アドバイスする。									

○ アドバイスの仕方の確認

れい) パン屋グループへ

- ・ほかのパン屋とちがうところも調べた方がいいと思います。
- ・この店いがいでも、この店のパンは買えるかもを付け加えたら、××の人にもわかりやすいと思います。
- ・どうしてあの場所に店を作ったのかも付け加えたほうがいいと思います。
- ・いつからお店を始めたのか調べほうがいいと思います。

3 中間交流会①を行う。

※ 交流会の進め方をもとに、自分たちで交流会を進める。

(1) 各コースに分かれて、発表したり、聞いたりする。

発表例)

とうふ屋グループ

- ・とうふの種類
- ・名前の由来
- ・作り方
- ・一日に作る数
- ・お店の人の気持ち

(2) 発表が終わった後、ワークシートに記入する。

〈発表グループ〉

- ・ ゆっくりはっきり聞こえる声で発表できたか。
- ・ 聞く人のほうを見て発表できたか。
- ・ 発表に合わせて指示ぼうを使うことができたか。

〈アドバイスグループ〉

- ・ お店い外でも買えるかどうかも付け加えたら、××の人にもわかりやすいと思います。
- ・ とうふができるまでどれくらい

○ 教師は聞き手として、各グループをまわる。

○ 支援計画表をもとに、内容面についてアドバイスカードに書くように助言する。

○ 聞き手の反応を確かめながら、自分たちの調べた○○のよさについてわかりやすく発表することができる。
(活動の様子)

○ 発表を聞いてもっと知りたいことやもっと調べてほしいことをアドバイスカードに書くことができる。
(カード)

<p>の時間がかかるかも付け加えた方がいいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 一年のうちで何月が一番売れるかも調べた方がいいと思います。 • とうふを作っていて、たいへんなことは何かもわかったら、〇〇のよさが伝わると思います。 • どうしてこの場所にとうふ屋を作ったのかも付け加えた方が、〇〇のよさが伝わると思います。 <p>(3) アドバイスカードに記入したことをもとに、アドバイスし、カードを渡す。</p> <p>4 中間交流会②を行う。 アドバイスグループが移動し、3と同様の活動を行う。</p> <p>5 今日の学習を振り返り、次時の学習を知る。</p> <p>(1) 「今日の学習で」を書き、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> • たくさんアドバイスできてよかったです。がんばってほしいです。 • アドバイスをもらえてうれしかったです。もっとくわしく調べて、××の人によさを伝えたいです。 • みんなにもらったアドバイスを生かして、××の人に「すごいなあ」と言ってもらえるようにがんばりたいです。 <p>(2) 次時の学習を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ アドバイスカードをもとに見直しをし、調べる計画を立てることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本時活動のよかった点や改善点について振り返ることができるよう、助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の活動を振り返り、よかった点・改善点に気づき、次時の活動の見通しをもつことができる。 <p>(カード、発表)</p>
---	--	--